

平成 27 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	平成 27 年度～平成 27 年度	原課方針	計画	B	実績	B
----	------	------	-------------------	------	----	---	----	---

A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)		事業コード	137900-00	事業名	児童生徒健康診断経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価	継続		
単位：千円				予算科目	10	款	教育費	01	項	教育総務費	04	目	教育諸費
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )								
1	報 酬	496		496	根拠等 学校保健安全法 (事業の目的・目標・効果・影響) ・学校における健康診断は、学校保健安全法に基づき児童生徒の健康を保持増進するため、心身の発育発達や健康の情報を把握することを目的に実施する。単に疾病異常を発見することの他、適切な事後処理や指導を行うための積極的な健康管理に資する。								
2	給 料												
3	職 員 手 当 等												
4	共 済 費												
5	災 害 補 償 費												
7	賃 金												
8	報 償 費	352	132	220									
9	旅 費												
10	交 際 費												
11	需 用 費	14		14	(事業の概要・算出基礎等) 【児童生徒の検診】 ・内科検診 5回 ニセコ医院 ・歯科検診 6回 菊地歯科 ・耳鼻科検診 1回 岩内町 前田医院 ・眼科検診 1回 倶知安町 東眼科 ・尿検査 1回 苫小牧市 臨床検査センター ・寄生虫卵検査 1回 苫小牧市 臨床検査センター ・心電図検査 1回 ニセコ医院 ・平成27年度についても本年度と同様の病院で実施する計画としている。  【学校環境衛生検査】 平成27年度は、学校教室で二酸化炭素濃度の測定検査を行う。検査を行うための備品を計上。検査は学校薬剤師と教育委員会で年2回(夏・冬)実施する。								
(1)	消耗品費	14		14									
(2)	燃料費												
(3)	食糧費												
(4)	印刷製本費												
(5)	光熱水費												
(6)	修繕料												
(7)	脂材料費												
(8)	飼料費												
(9)	医薬材料費												
12	役 務 費	280	51	229									
(1)	通信運搬費												
(3)	広告料												
(4)	手数料	280	51	229									
(6)	保険料												
	その他												
13	委 託 料												
14	使用料及び賃借料												
15	工 事 請 負 費												
16	原 材 料 費				(事務・事業に係る時間外、賃金等について) ・学校医等の報酬は、報酬条例により予算計上。 ・謝礼は、新就学児健康診断、耳鼻科検診、眼科検診として予算計上。								
17	公有財産購入費												
18	備 品 購 入 費	41		41									
19	負担金補助及び交付金												
20	扶 助 費												
21	賃 付 金												
22	補償補填及び賠償金												
23	償還金利息及び割引料												
24	投資及び出資金				財源内訳								
25	積 立 金				財源内訳								
26	寄 附 金				財源内訳								
27	公 課 費				財源内訳								
28	繰 出 金				財源内訳								
29	予 備 費				財源内訳								
合 計		1,183	183	1,000	区 分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、基本額等)				備 考	
					国庫支出金	183	183	へき地児童生徒援助費等補助金(保健管理費)					
					道支出金			医師等派遣事業132,000円+心臓検診事業51,000円=183,000円					
					地方債			[地方債]名称:					
					一般財源	1,000	961						
					合 計	1,183	1,144						
								課等係名	学校教育課学校教育係				
								計画作成者	係長 三橋 公一				
								実績作成者	係長 淵野 伸隆				

外部評価委員会評価

評 価	外部評価委員会意見
B	

平成 27 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	平成 27 年度～平成 27 年度	原課方針	計画	B	実績	B
----	------	------	-------------------	------	----	---	----	---

A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)		事業コード	138000-00	事業名	スクールバス運行経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価	継小 拡新	継続	
単位：千円				予算科目	10	款	教育費	01	項	教育総務費	04	目	教育諸費
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )								
1	報酬				(事業の目的・目標・効果・影響) 町内の小・中・高等学校に通う児童生徒の通学対策として、スクールバスを運行している。平成24年10月からふれあいシャトルからデマンドバスに変わり、児童生徒の遠距離通学の手段としてスクールバスを単独で運行している。インターナショナルスクールの児童や一般の混乗を行っており、利用実績も多い。遠距離通学児童生徒の安全な通学手段として取り組む。  (事業の概要・算出基礎等) ・スクールバス運行は、国土交通省の貸切バスの運賃算定の改正により増額となった。また年間金額を決めて運行する方法から、日々の実績に基づき運行する方法になることから、借上料として科目換える。契約形態としては借上の単価契約となる。 ・小中高全体で44,568千円の予算であるが、交付税算定で義務教育分と高校分を分ける必要があることから、平成27年度の児童生徒利用者数で按分をかけ、義務教育分で39,779千円、高校分で4,789千円でそれぞれ予算計上する。執行により予算が不足する際は、年度途中で補正予算の提案を行う。 ・デマンドバス使用料は、休校日のニセコ中学校の部活動に参加する生徒の登下校の手段としてスクールバス利用者を対象に利用券を教育委員会から学校を通して生徒に発行している。生徒全員がデマンドバスを利用していることではなく、保護者の送迎や自転車による移動もあることから、これまでの実績を勘案して減額計上した。  (事務・事業に係る時間外、賃金等について)  (査定経過・理由等)								
2	給料												
3	職員手当等												
4	共済費												
5	災害補償費												
7	賃金												
8	報償費												
9	旅費												
10	交際費												
11	需用費	10		10									
	(1) 消耗品費												
	(2) 燃料費												
	(3) 食糧費												
	(4) 印刷製本費												
	(5) 光熱水費												
	(6) 修繕料	10		10									
	(7) 賄材料費												
	(8) 飼料費												
	(9) 医薬材料費												
12	役務費	10		10									
	(1) 通信運搬費												
	(3) 広告料												
	(4) 手数料	10		10									
	(6) 保険料												
	その他												
13	委託料	191		191									
14	使用料及び賃借料	39,879		39,879									
15	工事請負費												
16	原材料費												
17	公有財産購入費												
18	備品購入費												
19	負担金補助及び交付金												
20	扶助費												
21	貸付金												
22	補償補填及び賠償金												
23	償還金利子及び割引料												
24	投資及び出資金												
25	積立金												
26	寄附金												
27	公課費												
28	繰出金												
29	予備費												
合	計	40,090		40,090									
				区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、基本額等)		備考				
				財源内訳	国庫支出金		「参考」地方交付税 27,955千円(5台分・義務教育分)						
					道支出金								
					地方債		[地方債] 名称:		課等係名 学校教育課学校教育係				
					一般財源	40,090	45,278	計画作成者 係長 三橋 公一					
				合	計	40,090	45,278	実績作成者 係長 淵野 伸隆					

24

外部評価委員会評価

評価	外部評価委員会意見
B	年々経費が上がるので工夫が必要。

平成 27 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	平成 27 年度～平成 27 年度	原課方針	計画	B	実績	B
----	------	------	-------------------	------	----	---	----	---

A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)
------	------------------	---------------------------------------

事業コード	138100-00	事業名	教職員福利厚生研修費	経費区分	経常的経費	評価	継小 拡新	継続	
予算科目	10	款	教育費	01	項	教育総務費	04	目	教育諸費

単位：千円

節 名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他
1 報 酬				(事業の目的・目標・効果・影響) ・教育研究団体、研修活動への支援を行なうことで、教職員の資質の向上や、実践的指導力を深める。 ・教職員の健康保持増進を目的に、人間ドックや巡回定期健康診断を実施し、疾病等の早期発見、早期治療に努めるとともに、教員の健康管理の意識向上を図ることで、学校教育活動を円滑に遂行する。  (事業の概要・算出基礎等) ・毎年実施する巡回定期健康診断に係る教職員健康診断手数料は、平成 27 年度の人事異動等を考慮して集計・算定している。 ・教職員の人間ドックは、10人を限度数としている。人間ドックを受診する教職員は上記の定期健康診断は受診しない。 ・教育研修団体への負担金は、各団体からの通知により予算計上している。 ・町内研究会の補助金は、前年度と同額で予算計上している。	(事業実施時の問題点・検討課題) ・巡回健康診断事業は、俱知安厚生病院に委託して実施。後志管内では、俱知安町、蘭越町、共和町、真狩村、留寿都村、喜茂別町が同病院で実施。 ・健康診断は、夏休み中に実施しているが、部活動などの事情により全教員が受けられないため、町の健康診断を受診したり、他町村の健康診断で受診するなどの調整を行なう必要がある。
2 給 料					
3 職 員 手 当 等					
4 共 済 費					
5 災 害 補 償 費					
7 賃 金					
8 報 償 費					
9 旅 費					
10 交 際 費					
11 需 用 費					
(1) 消耗品費					
(2) 燃料費					
(3) 食糧費					
(4) 印刷製本費					
(5) 光熱水費					
(6) 修繕料					
(7) 賄材料費					
(8) 飼料費					
(9) 医薬材料費					
12 役 務 費	771		771		
(1) 通信運搬費					
(3) 広告料					
(4) 手数料	771		771		
(6) 保険料					
その他					
13 委 託 料					
14 使用料及び賃借料					
15 工 事 請 負 費					
16 原 材 料 費					
17 公有財産購入費					
18 備 品 購 入 費					
19 負担金補助及び交付金	924		924		
20 扶 助 費					
21 貸 付 金					
22 補償補填及び賠償金					
23 償還金利子及び割引料					
24 投資及び出資金					
25 積 立 金					
26 寄 附 金					
27 公 課 費					
28 繰 出 金					
29 予 備 費					
合 計	1,695		1,695		

区 分	当初予算額	決算額	財源算出基礎 (補助率、基本額等)	備 考
財源内訳				
国庫支出金			後志教育研修センター還付金11,000円	
道支出金				
還付金		11		
地方債			[地方債] 名称:	
一般財源	1,695	1,512		
合 計	1,695	1,523		

課等係名	学校教育課学校教育係
計画作成者	係長 三橋 公一
実績作成者	係長 淵野 伸隆

外部評価委員会評価

評 価	B
外部評価委員会意見	

25

平成 27 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	平成 27 年度～平成 27 年度	原課方針	計画	B	実績	B
----	------	------	-------------------	------	----	---	----	---

A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)	事業コード	138200-00	事業名	児童生徒教育事務経費	経費区分	経常的経費	評価	継続	
			予算科目	10 款	教育費	01 項	教育総務費	04 目	教育諸費	継続	継続
単位：千円			事業の	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他 ( )							
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の		(事業実施時の問題点・検討課題)				
1	報酬				根拠等		(事業実施時の問題点・検討課題)				
2	給料				(事業の目的・目標・効果・影響)		・学校行事用バスについては、予算の範囲内での執行を行うよう、年度当初に各学校行事のバス利用の調整をいただいている。				
3	職員手当等				児童・生徒及び就学前児童などの適正な教育措置の判断を行うため、各関係機関との連携を密にしながら、児童・生徒及び保護者へ対する就学指導や教育相談を実施する。		・就学支援や教育相談については、新規に小学校に入学する児童の保護者の理解と協力が必要なことから、就学前児童健康診断の日程の早期調整を行ない、保護者に早い段階で周知するとともに、健康診断を円滑に進めることで保護者の負担感がないよう取り組む。また、就学前児童の適正な就学措置を判断するために、町保健師や各学校・幼児センター等と情報交換を行い、保護者との教育相談を行い、適切な教育支援と環境整備を検討していく。				
4	共済費						・特別支援教育学習活動補助では、特別支援教育に関する経費をこの補助で賄うが、各学校の活動内容の調整や経理の管理方法などについて、二セコ町教育支援委員会の会議の中で協議を行ったうえで進めている。				
5	災害補償費										
7	賃金										
8	報償費										
9	旅費										
10	交際費										
11	需用費	121		121	(事業の概要・算出基礎等)						
	(1) 消耗品費				・学校行事用バス借上料は、小中高等学校の要望を集計して算定した。国土交通省による貸切バス運賃算定制度の改正による増額もあり、前年度予算より増額の計上となった。						
	(2) 燃料費				・平成27年度の特別支援学級は、次のとおり。						
	(3) 食糧費				・二セコ小学校 知的1学級、情緒1学級、言語1学級						
	(4) 印刷製本費	121		121	・近藤小学校 病弱1学級						
	(5) 光熱水費				・二セコ中学校 情緒1学級、知的1学級						
	(6) 修繕料				・合計 6学級						
	(7) 賄材料費				・二セコ町教育支援委員会に対する特別支援教育学習活動補助として、特別支援学級に係る経費を就学奨励費・工事・備品を除き、全てこの補助で執行する。各学校の特別支援学級児童生徒の交流や後志の交流会への参加経費、日常の学習活動で要する経費、医療等関係機関への出張旅費、保護者向け特別支援教育の啓発リーフレットの印刷経費を計上。これまで道教委で執行されない経費(旅費)や買い物学習や公共交通機関の乗車学習については教員の私費で賄っていた部分があり、その解消も含め、二セコ町の特別支援教育学習活動の充実化を図る。		(事業実績・成果・評価)				
	(8) 飼料費						・学校行事用のバスは、乗車人数が少ない場合はワゴン車を利用するなど節約に努め、予算内の執行を行うことができた。				
	(9) 医薬材料費						・児童生徒の安全確保では、町内商店の協力を得て、子ども110番模擬訓練を二セコ小学校5年生を対象として実施。				
12	役務費						・教育支援委員会では、教育的支援が必要な児童生徒についての情報交換を行い、適切な教育支援体制について検討を行った。				
	(1) 通信運搬費						・特別支援教育学習活動補助では、特別支援に係る教材購入や旅費の措置を行ったほか、保護者向けの啓発パンフレットを作成した。				
	(3) 広告料										
	(4) 手数料										
	(6) 保険料										
	その他										
13	委託料										
14	使用料及び賃借料	5,500		5,500							
15	工事請負費				(事務・事業に係る時間外、賃金等について)		(来年度への課題・改善点等)				
16	原材料費						・特別な教育支援が必要な子どもたちへの対応や就学措置について、教育支援委員会において協議を行っていく。				
17	公有財産購入費						・バス借上料については、貸切バス運賃制度の変更により大幅な値上げとなっていることから、計画的な執行を行う必要がある。				
18	備品購入費										
19	負担金補助及び交付金	524		524	(査定の経過・理由等)						
20	扶助費										
21	貸付金										
22	補償補填及び賠償金										
23	償還金利息及び割引料										
24	投資及び出資金										
25	積立金										
26	寄附金										
27	公課費										
28	繰出金										
29	予備費										
合	計	6,145		6,145							
						区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、基本額等)		備考
						国庫支出金					
						道支出金					
						地方債					
						一般財源	6,145	5,195			
						合計	6,145	5,195			
								[地方債] 名称:		課等係名: 学校教育課学校教育係	
										計画作成者: 係長 三橋 公一	
										実績作成者: 係長 淵野 伸隆	

26

外部評価委員会評価

評価	外部評価委員会意見
A	特別支援対象が増えているが、情報共有しながら体制を整えていただきたい。

平成 27 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	平成 27 年度～平成 27 年度	原簿方針	計画	B	実績	B
----	------	------	-------------------	------	----	---	----	---

A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)		事業コード	138300-00	事業名	学校教育事務経費	経費区分	経常的経費	評価	継続		
		単位:千円		予算科目	10	款	教育費	01	項	教育総務費	04	目	教育諸費
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )								
1	報酬				(事業の目的・目標・効果・影響) 学校教育係で掌握する各学校の事務的経費を一括して経理すると共に、事業内容で一括できる内容について推進し事務の効率化を図る。  (事業の概要・算出基礎等) ・学校で外部人材を活用した学習に対する講師への謝礼を新規計上。 ・学校図書室支援員とスクールカウンセラーの謝礼については、26年度の実績を基に増額計上。 ・視察研修旅費として小中一貫教育の先進地視察を計上。(鹿追町) ・食糧費は、子ども議会の昼食用弁当として計上。 ・学校体重計の計量検査を2年に1回の実施のため、計量検定用の収入証紙代を新規計上。 ・外国語教育に伴う予算は、次年度も幼児センター、小学校、中学校にALT 2名配置することを継続することで計上。 ・スキーリフト使用料では、町内小中学校と同様に、インターナショナルスクール児童のスキー授業の支援を行うための経費としてリフト代を計上。 ・備品購入費では、学校教員用ノートパソコンの予備機を3台、近小のHUBの更新、近小の特別支援学級児童用のタブレットPC1台の更新を新規計上。 ・負担金では、平成27年度は中学校の教科書の採択を行うため、第4地区教科書採択教育委員会協議会の負担金を計上。  (事務・事業に係る時間外、賃金等について) ・臨時事務員は、現在任用している臨時事務員を次年度も継続して任用する方向で計上。  (査定経過・理由等)								
2	給料												
3	職員手当等												
4	共済費												
5	災害補償費												
7	賃金	1,647		1,647									
8	報償費	571		571									
9	旅費	38		38									
10	交際費												
11	需用費	65		65									
	(1) 消耗品費	50		50									
	(2) 燃料費												
	(3) 食糧費	15		15									
	(4) 印刷製本費												
	(5) 光熱水費												
	(6) 修繕料												
	(7) 贈材料費												
	(8) 飼料費												
	(9) 医薬材料費												
12	役務費	1,975		1,975									
	(1) 通信運搬費	78		78									
	(3) 広告料												
	(4) 手数料	1,897		1,897									
	(6) 保険料												
	その他												
13	委託料	5,844		5,844									
14	使用料及び賃借料	45		45									
15	工事請負費												
16	原材料費												
17	公有財産購入費												
18	備品購入費	821		821									
19	負担金補助及び交付金	2,107		2,107									
20	扶助費												
21	貸付金												
22	補償補填及び賠償金												
23	償還金利息及び割引料												
24	投資及び出資金												
25	積立金												
26	寄附金												
27	公課費												
28	繰出金												
29	予備費												
合	計	13,113		13,113									
					区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率・基本額等)		備考			
					財源内	国庫支出金	414	コミュニティ・スクール導入等促進事業補助金414,000円					
						道支出金							
						地方債	7,400	[地方債]名称: 過疎債					
						一般財源	13,113						
					合	計	13,113	14,989					
								課等係名	学校教育課学校教育係				
								計画作成者	係長 三橋 公一				
								実績作成者	係長 淵野 伸隆				

27

外部評価委員会評価

評価	外部評価委員会意見
B	引き続きあそぶくと連携して取り組んでいただきたい。

平成 27 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	平成 27 年度～平成 27 年度	原課方針	計画	B	実績	B
----	------	------	-------------------	------	----	---	----	---

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)		事業コード	138700-00	事業名	小学校運営経費	経費区分	經常的経費 単独事業	評価	継続	
		単位：千円	事業の	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他	予算科目	10   款	教育費	02   項	小学校費	01   目	学校管理費	
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の		法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他		(事業実施時の問題点・検討課題)			
1	報酬				根拠等				(事業実施時の問題点・検討課題)			
2	給料				(事業の目的・目標・効果・影響)				・小学校において、コピー機の使用や灯油、電気、水道、電話の節約に努めているが、教委で毎月の使用状況を常にチェックし、学校に報告するとともに節約に必要なアドバイス等を行っている。また灯油供給業者にも予算の限度を説明し、定期的に入れるだけ入れるような供給方法をとらないよう依頼する。			
3	職員手当等				各小学校において、地域や学校の実態等を踏まえた創意工夫ある学校経営の充実に努めるため、小学校運営に必要な諸経費を計上し、安定した学校経営を推進する。				・電話料は、年度によって特にニセコ小学校で緊急時や生徒指導等のことで保護者に連絡をする際に携帯電話が連絡先となっている保護者が多いことから、電話料が例年より執行が多くなることがあるので注意を要する。			
4	共済費								・ニセコ小学校グラウンドの草取り作業では、町民運動会と幼児センター運動会の行事に合わせて実施しているので、町民学習課・幼児センター・ニセコ小学校と調整しながら進める。			
5	災害補償費								・ニセコ小学校の印刷機のリース期間が平成27年4月で終了するため、新しい印刷機によるリース契約を行う。			
7	賃金	8,595		8,595	(事業の概要・算出基礎等)				・理科算数教材備品については国の補助の内定を受けてから発注事務を行うので、ニセコ小学校から要望がある理科算数備品について国の補助の内定があり次第、補正予算の対応を検討する。			
8	報償費				・燃料費、光熱水費、複写機使用料は、前年と同量で予算計上。各学校には節約に努めていただいております。前年と同量が限度である。なお電気料は電気料金の値上げにより増額。				(事業実績・成果・評価)			
9	旅費	14		14	・印刷製本費は、平成27年度に社会科副読本の増刷を行う。一部写真、資料、地図等の更新を行う。				・ニセコ小学校普通学級で特別な支援を必要とする児童の対応のため、特別支援講師を3名配置した。			
10	交際費				・修繕料は、小学校の職員室用プリンターの修繕費として計上。故障した時に業務が停止してしまうため早急に修理対応ができるように予算確保が必要。				・学校の維持管理経費は節約に努め、予算内の執行をすることができた。			
11	需用費	7,914		7,914	・区域外就学委託料は、西富地区に居住の児童1名が昆布小学校に通っていることによる計上。				・ニセコ小学校から要望のあった理科算数備品については、国の補助を活用し整備した。			
(1)	消耗品費	89		89	・備品は、小学校の実情により必要とする備品について、早期に発注を行い、学校行事や授業等で活用する。家庭科用ミシンについては全て故障し使用不能となった。交換部品がないことから修理が不可能なため使用できなくなったことから、平成27年度はニセコ中学校からミシンを借用して授業で使用				・平成28年度からニセコ小学校で児童数・学級数が増加し、机椅子等が不足することから、事前準備として補正予算にて整備費用を計上し、購入した。			
(2)	燃料費	2,127		2,127					(来年度への課題・改善点等)			
(3)	食糧費								・引き続き、学校の維持管理経費は節約に努める。			
(4)	印刷製本費	756		756					・備品整備は各学校の要望を確認し、計画的な整備(更新)を行う。			
(5)	光熱水費	4,842		4,842								
(6)	修繕料	100		100								
(7)	賄材料費											
(8)	飼料費											
(9)	医薬材料費											
12	役務費	497	10	487	(事務・事業に係る時間外、賃金等について)							
(1)	通信運搬費	384	10	374	・ニセコ小学校の臨時事務員及び特別支援講師賃金は、平成27年度で勤務する期間で算定。特別支援講師は3名配置する。							
(3)	広告料											
(4)	手数料	113		113								
(6)	保険料											
その他												
13	委託料	4,378		4,378								
14	使用料及び賃借料	967		967								
15	工事請負費											
16	原材料費											
17	公有財産購入費											
18	備品購入費	596		596								
19	負担金補助及び交付金	219	83	136	(査定経過・理由等)							
20	扶助費											
21	貸付金											
22	補償補填及び賠償金											
23	償還金利子及び割引料											
24	投資及び出資金											
25	積立金											
26	寄附金											
27	公課費											
28	繰出金											
29	予備費											
合計		23,180	93	23,087								
					区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、基本額等)		備考		
					国庫支出金		269	日本スポーツ振興センター災害給付共済掛金保護者負担金				
					道支出金			・児童201人×370円=74,370円				
					私用電話料	10		理科教育設備整備費補助金269,000円				
					保護者負担金	83	74					
					地方債		7,400	[地方債]名称： 過疎債				
					一般財源	23,087	14,928			課等係名 学校教育課学校教育係		
					合計	23,180	22,671			計画作成者 係長 三橋 公一		
											実績作成者 係長 淵野 伸隆	

28

外部評価委員会評価

評価	A
----	---

外部評価委員会意見

意見	
----	--

平成 27 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	平成 27 年度～平成 27 年度	原課方針	計画	B	実績	B
----	------	------	-------------------	------	----	---	----	---

A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)		事業コード	138800-00	事業名	小学校施設維持管理経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価	継小 拡新	継続	
単位：千円				予算科目	10	款	教育費	02	項	小学校費	01	目	学校管理費
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )								
1	報 酬				根拠等								
2	給 料				(事業の目的・目標・効果・影響)								
3	職 員 手 当 等				各小学校の施設を適正に維持管理を行なうことにより、児童や学校職員、保護者等にとって安全安心な施設として管理する。								
4	共 済 費												
5	災 害 補 償 費												
7	賃 金												
8	報 償 費												
9	旅 費												
10	交 際 費												
11	需 用 費	962		962	(事業の概要・算出基礎等)								
(1)	消耗品費	285		285	・消耗品は、消防設備点検により二小の消火栓ホースと消火器の更新を新規計上。二小の花壇用土は引き続き継続要望。浄水器用フィルターは屋内体育館の水呑み場用として新規計上。								
(2)	燃料費				・修繕料は、二小と近小のグラウンドのバックネットの塗装と二小の屋体ステージ中幕レール修繕を新規計上。								
(3)	食糧費				・手数料は、二小電気室にある変圧器の劣化診断を新規計上。								
(4)	印刷製本費				・工事請負費は、二小屋体水呑み場浄水器設置、二小給食搬入口雨桶設置、二小児童トイレ窓手摺設置、近小職員室ガス瞬間湯沸し器設置、近小遊具修繕工事を新規計上。								
(5)	光熱水費				・備品は、二小のグラウンド用芝刈り機を新規計上。故障し使用不能となった。交換部品もなく修理が不可能となったため、草刈作業用として芝刈り機の更新を行う。								
(6)	修繕料	677		677									
(7)	賄材料費												
(8)	飼料費												
(9)	医薬材料費												
12	役 務 費	659		659									
(1)	通信運搬費												
(3)	広告料												
(4)	手数料	307		307									
(6)	保険料	352		352									
	その他												
13	委 託 料	2,257		2,257									
14	使用料及び賃借料												
15	工 事 請 負 費	899		899	(事務・事業に係る時間外、賃金等について)								
16	原 材 料 費												
17	公有財産購入費												
18	備 品 購 入 費	184		184									
19	負担金補助及び交付金				(査定の経過・理由等)								
20	扶 助 費												
21	貸 付 金												
22	補償補填及び賠償金												
23	償還金利息及び割引料												
24	投資及び出資金												
25	積 立 金												
26	寄 附 金												
27	公 課 費												
28	繰 出 金												
29	予 備 費												
合 計		4,961		4,961									
				区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、基本額等)					備 考	
				財源内訳	国庫支出金								
					道支出金								
					地方債		[地方債] 名称:						
					一般財源	4,961	5,391						
				合 計	4,961	5,391							
							課等係名	学校教育課学校教育係					
							計画作成者	係長 三橋 公一					
							実績作成者	係長 淵野 伸隆					

29

外部評価委員会評価

評 価	外部評価委員会意見
B	

平成 27 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	平成 27 年度～平成 27 年度	原課方針	計画	B	実績	B
----	------	------	-------------------	------	----	---	----	---

A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)
------	------------------	---------------------------------------

事業コード	139500-02	事業名	小学校教育振興経費 要保護準要保護児童就学奨励費	経費区分	経常的経費	評価	継小 拡新	継続
予算科目	10	款	教育費	項	02	目	小学校費	02
目	教育振興費							

単位：千円

節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他																													
1	報酬				<p>(事業の目的・目標・効果・影響)</p> <p>経済的な理由により、就学が困難と認められる小学校児童の保護者に対して必要な援助を与え、また、特別支援教育を受けている児童の保護者に対しても必要な援助を実施し、義務教育の円滑な実施を目的とする。</p> <p>(事業の概要・算出基礎等)</p> <p>・要保護準要保護就学奨励費は、小学校新1年生として就学する児童の保護者で、就学奨励費の申請実績がある者、他の援助制度の実績がある者は、平成27年度の就学奨励を申請する見込みで予算計上。</p> <p>・平成17年度より国庫補助金について、準要保護分が所得譲与税化され、要保護分のみ補助金となっている。</p> <p>・特別支援教育就学奨励費は、平成27年度の申請対象保護者分を計上。</p>	<p>(事業実施時の問題点・検討課題)</p> <p>・就学奨励費支給認定の決定にあたって、民生委員協議会の意見を参考とするほか、親と同居母子世帯の取扱いを「児童扶養手当に係る受給資格者と扶養義務者との生計関係の判断」に準じ、実態に応じた認定作業を行う。</p> <p>・該当となる児童が転入、転出の際には支給額の返戻など随時対応が必要だが、学校との情報交換を密にすることが必要であり、特に転出の際は、転出をする前に奨励費の返還を求めるなど早期の対応が必要となる。</p>																													
2	給料																																		
3	職員手当等																																		
4	共済費																																		
5	災害補償費																																		
7	賃金																																		
8	報償費																																		
9	旅費																																		
10	交際費																																		
11	需用費																																		
	(1) 消耗品費																																		
	(2) 燃料費																																		
	(3) 食糧費																																		
	(4) 印刷製本費																																		
	(5) 光熱水費																																		
	(6) 修繕料																																		
	(7) 賄材料費																																		
	(8) 飼料費																																		
	(9) 医薬材料費																																		
12	役員費				<p>(事務・事業に係る時間外、賃金等について)</p>	<p>(事業実績・成果・評価)</p> <p>・就学奨励及び就学奨励を必要とする保護者の申請に対して、民生委員協議会から助言を受け、教育委員会において教育委員の審査を受け、就学奨励費及び就学奨励費を支給した。</p> <p>&lt;要保護、準要保護対象者&gt; 小学校対象世帯数 23世帯 対象児童 34名 認定割合 二小 13.8% 近小 29.4% &lt;特別支援教育対象者&gt; 対象世帯数 4世帯 対象児童 4名</p>																													
	(1) 通信運搬費																																		
	(3) 広告料																																		
	(4) 手数料																																		
	(6) 保険料																																		
	その他																																		
13	委託料				<p>(査定経過・理由等)</p>	<p>(来年度への課題・改善点等)</p> <p>・民生委員の助言を聞いて生活実態などの状況を確認し、必要に応じて保護者に聴き取りの再調査を行っている。町外からの転入者が多く、民生委員でも確認できない保護者が増えてきている。所得の確認方法など、審査方法についての検討が必要である。</p>																													
14	使用料及び賃借料																																		
15	工事請負費																																		
16	原材料費																																		
17	公有財産購入費																																		
18	備品購入費																																		
19	負担金補助及び交付金																																		
20	扶助費	3,000	72	2,928																															
21	貸付金																																		
22	補償補填及び賠償金																																		
23	償還金利子及び割引料				<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>当初予算額</th> <th>決算額</th> <th>財源算出基礎(補助率、基本額等)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>72</td> <td>22</td> <td>特別支援教育就学奨励費補助金(小学校) 22,000円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>道支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> <td></td> <td>[地方債] 名称:</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>2,928</td> <td>2,668</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>3,000</td> <td>2,690</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、基本額等)	備考	国庫支出金	72	22	特別支援教育就学奨励費補助金(小学校) 22,000円		道支出金					地方債			[地方債] 名称:		一般財源	2,928	2,668			合計	3,000	2,690		
区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、基本額等)	備考																															
国庫支出金	72	22	特別支援教育就学奨励費補助金(小学校) 22,000円																																
道支出金																																			
地方債			[地方債] 名称:																																
一般財源	2,928	2,668																																	
合計	3,000	2,690																																	
24	投資及び出資金																																		
25	積立金																																		
26	寄附金																																		
27	公課費																																		
28	繰出金																																		
29	予備費																																		
合計	3,000	72	2,928																																

外部評価委員会評価

評価	外部評価委員会意見
A	引き続きしっかり取り組んでいただきたい。

30



平成 27 年度 事業実績書

会計 一般会計

事業期間 平成 27 年度～平成 27 年度

原課方針 計画 B 実績 B

A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)	事業コード		事業名		経費区分		評価						
			139200-00		ニセコ小学校運営経費		経常的経費		継小						
			予算科目		細事業名		単独事業		拡新						
10		教育費		02		項		小学校費		01		目		学校管理費	
単位：千円			事業の法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )												
節名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等		(事業実施時の問題点・検討課題)									
1 報酬料				(事業の目的・目標・効果・影響)		・ニセコ小学校の運営に必要な予算を計上しているが、予算不足にならないよう計画的な予算執行と経費の節約に努めてもらっており、予算執行にあたって教委と学校間で連携しながら進めていく。 ・予算要望にあたっては、学校運営に支障を及ぼさない範囲で、かつ必要なものに教育委員会でも査定を行い予算計上を行っている。 ・消耗品等の購入については、地域の活用という面で地元商店を優先に購入する趣旨を重要視してもらうとともに、地元で扱っていない物や他の市町村と比べても明らかに金額に差がある場合については見積をとって金額の比較をするなど、適切な予算執行を進めていく。  (事業実績・成果・評価) ・ニセコ小学校職員の管理のもと、適切な執行を行うことができた。 ・光熱水費やコピー使用料など年間を通じて支出するものは毎月の執行管理を行い、予算の範囲内で執行できるよう節約に努めた。  (来年度への課題・改善点等) ・引き続き、経費の節約や町内事業者への発注を意識しながら学校運営を行うよう、執行状況の確認や指導等を行っていく。									
2 給料				(事業の概要・算出基礎等)											
3 職員手当等				ニセコ小学校において地域や学校の実態等を踏まえた創意工夫ある学校経営の充実に努めるため、ニセコ小学校の運営に必要な諸経費を計上し、安定した学校経営を推進する。											
4 共済費															
5 災害補償費															
7 賃金															
8 報償費															
9 旅費															
10 交際費															
11 需用費	1,674		1,674												
(1) 消耗品費	1,332		1,332	・消耗品費は、職員室のPSi0プリンターの定着ユニット及びパソコン教室プリンタードラムユニットの交換、排水管の臭気防止のための洗浄剤の計上、職員室の教員用デスクマットの計上により前年より増額計上。 ・燃料費は、混合油代を実績に応じて増額計上。											
(2) 燃料費	69		69												
(3) 食糧費	10		10												
(4) 印刷製本費	103		103												
(5) 光熱水費															
(6) 修繕料	100		100												
(7) 賄材料費															
(8) 飼料費															
(9) 医薬材料費	60		60												
12 役務費	255		255												
(1) 通信運搬費	41		41												
(3) 広告料															
(4) 手数料	214		214												
(6) 保険料															
その他															
13 委託料															
14 使用料及び賃借料															
15 工事請負費				(事務・事業に係る時間外、賃金等について)											
16 原材料費															
17 公有財産購入費															
18 備品購入費															
19 負担金補助及び交付金				(査定の経過・理由等)											
20 扶助費															
21 貸付金															
22 補償補填及び賠償金															
23 償還金利息及び割引料															
24 投資及び出資金															
25 積立金															
26 寄附金															
27 公課費															
28 繰出金															
29 予備費															
合計	1,929		1,929												
				財源算出基礎(補助率、基本額等)		備考									
				国庫支出金											
				道支出金											
				地方債		[地方債] 名称:									
				一般財源		1,929 1,728									
				合計		1,929 1,728									
				課等係名		学校教育課学校教育係									
				計画作成者		係長 三橋 公一									
				実績作成者		係長 淵野 伸隆									

外部評価委員会評価

評価	外部評価委員会意見
B	

平成 27 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	平成 27 年度～平成 27 年度	原課方針	計画	B	実績	B
----	------	------	-------------------	------	----	---	----	---

A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

評価

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)
------	------------------	---------------------------------------

事業コード	139600-00	事業名	二セコ小学校教育振興経費	経費区分	経常的経費	継小 拡新	継続
予算科目	10   款	教育費	02   項	小学校費	02   目	教育振興費	

単位：千円

節 名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他	評価
1 報酬						
2 給料						
3 職員手当等						
4 共済費						
5 災害補償費						
7 賃金						
8 報償費						
9 旅費						
10 交際費						
11 需用費	2,473		2,473	(事業の概要・算出基礎等)	(事業実施時の問題点・検討課題)	
(1) 消耗品費	2,473		2,473	・消耗品費は、小学校用教科書が平成27年度に改訂されることにより教師用指導図書・教科書の購入費用を新規計上、教授用消耗品としてピアニカ指導用マグネット掛図、調理実習器具(ステンレスボール、フライパン)、昆虫観察用虫取り網・プラケースを新規計上したため増額となっている。	・二セコ小学校の教育指導に必要な予算を計上しているが、予算不足にならないよう経費の節約に努めてもらっており、教委と学校間で連携しながら進めていく。	
(2) 燃料費				・手数料では、5年生の宿泊研修で黒松内町のぶなの森自然学校を予定しており、自然体験学習を行う。引率教員の自然体験学習手数料として新規計上。	・予算要望にあたっては、学校運営に支障を及ぼさない範囲で、かつ必要なものに教育委員会でも査定を行い予算計上を行っている。	
(3) 食糧費				・スキーリフト使用料では、スキー授業を年3回実施する。	・消耗品等の購入については、地域の活用という面で地元商店を優先に購入する趣旨を重要視してもらうとともに、地元で扱っていない物や他の市町村と比べても明らかに金額に差がある場合については見積をとって金額の比較をするなど予算執行を進めていく。	
(4) 印刷製本費						
(5) 光熱水費						
(6) 修繕料						
(7) 賄材料費						
(8) 飼料費						
(9) 医薬材料費						
12 役務費	99		99			(事業実績・成果・評価)
(1) 通信運搬費						・二セコ小学校の教育指導の実践に必要な諸経費の執行について、適切に行うことができた。
(3) 広告料						・本年度は教科書改訂の年のため、教師用指導図書を更新した。
(4) 手数料	99		99			
(6) 保険料						
その他						
13 委託料						
14 使用料及び賃借料	945		945			
15 工事請負費				(事務・事業に係る時間外、賃金等について)		(来年度への課題・改善点等)
16 原材料費						・創意工夫のある効果的で実践的な教育指導ができるよう予算措置を行う。
17 公有財産購入費						
18 備品購入費	150		150			
19 負担金補助及び交付金	100		100	(査定経過・理由等)		
20 扶助費						
21 貸付金						
22 補償補填及び賠償金						
23 償還金利息及び割引料						
24 投資及び出資金						
25 積立金						
26 寄附金						
27 公課費						
28 繰出金						
29 予備費						
合計	3,767		3,767			

区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、基本額等)		備考
			財源	金額	
国庫支出金					
道支出金					
地方債					
一般財源	3,767	3,346			
合計	3,767	3,346			

[地方債] 名称:	課等係名	学校教育課学校教育係
	計画作成者	係長 三橋 公一
	実績作成者	係長 淵野 伸隆

外部評価委員会評価

評価	外部評価委員会意見
B	

32

平成 27 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	平成 27 年度～平成 27 年度	原課方針	計画	B	実績	B
----	------	------	-------------------	------	----	---	----	---

A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

評価

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)
------	------------------	---------------------------------------

事業コード	139400-00	事業名	近藤小学校運営経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価	継小 拡新	継続	
予算科目	10	款	教育費	02	項	小学校費	01	目	学校管理費

単位：千円

節 名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他	事業実施時の問題点・検討課題	事業実績・成果・評価	来年度への課題・改善点等	
1 報 酬									
2 給 料									
3 職 員 手 当 等									
4 共 済 費									
5 災 害 補 償 費									
7 賃 金									
8 報 償 費									
9 旅 費									
10 交 際 費									
11 需 用 費	716		716	(事業の概要・算出基礎等)	(事業の目的・目標・効果・影響) 近藤小学校において地域や学校の実態等を踏まえた創意工夫ある学校経営の充実に努めるため、近藤小学校の運営に必要な諸経費を計上し、安定した学校経営を推進する。	(事業実施時の問題点・検討課題) ・近藤小学校の運営に必要な予算を計上しているが、予算不足にならないよう経費の節約に努めてもらっており、教委と学校間で連携しながら進めている。 ・予算要望にあたっては、学校運営に支障を及ぼさない範囲で、かつ必要なものに教育委員会でも査定を行い予算計上を行っている。 ・消耗品等の購入については、地域の活用という面で地元商店を優先に購入する趣旨を重要視してもらうとともに、地元で扱っていない物や他の市町村と比べても明らかに金額に差がある場合については見積をとって金額の比較をするなど予算執行を進めていく。	(事業実績・成果・評価) ・近藤小学校職員の管理のもと、適切な執行を行うことができた。 ・光熱水費やコピー使用料など年間を通じて支出するものは毎月の執行管理を行い、予算の範囲内で執行できるよう節約に努めた。		
(1) 消耗品費	551		551		・消耗品費は、パソコン教室用プリンターのドラムユニットの交換が必要、またデジカメ用の電池充電器を新規で計上し、増額となっている。 ・その他の科目は、前年と同額計上である。				
(2) 燃料費	42		42						
(3) 食糧費	5		5						
(4) 印刷製本費	21		21						
(5) 光熱水費									
(6) 修繕料	80		80						
(7) 賄材料費									
(8) 飼料費									
(9) 医薬材料費	17		17						
12 役 務 費	161		161						
(1) 通信運搬費	11		11						
(3) 広告料									
(4) 手数料	150		150						
(6) 保険料									
その他									
13 委 託 料									
14 使用料及び賃借料									
15 工 事 請 負 費					(事務・事業に係る時間外、賃金等について)			(来年度への課題・改善点等) ・引き続き、経費の節約や町内事業者への発注を意識しながら学校運営を行うよう、執行状況の確認や指導等を行っていく。	
16 原 材 料 費									
17 公有財産購入費									
18 備 品 購 入 費									
19 負担金補助及び交付金					(査定の経過・理由等)				
20 扶 助 費									
21 賃 付 金									
22 補償補填及び賠償金									
23 償還金利子及び割引料									
24 投資及び出資金									
25 積 立 金									
26 寄 附 金									
27 公 課 費									
28 繰 出 金									
29 予 備 費									
合 計	877		877						
				財源内訳	区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、基本額等)	備 考
				財源内訳	国庫支出金				
					道支出金				
				財源内訳	地方債			[地方債] 名称:	
					一般財源	877	825		課等係名: 学校教育課学校教育係 計画作成者: 係長 三橋 公一 実績作成者: 係長 淵野 伸隆
				合計	877	825			

外部評価委員会評価

評 価	B	外部評価委員会意見
-----	---	-----------

33

平成 27 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	平成 27 年度～平成 27 年度	原課方針	計画	B	実績	B
----	------	------	-------------------	------	----	---	----	---

A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

評価

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)
------	------------------	---------------------------------------

事業コード	139800-00	事業名	近藤小学校教育振興経費	経費区分	経常的経費	継小	継続		
予算科目	10	款	教育費	02	項	小学校費	01	目	学校管理費

単位：千円

節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他	事業実施時の問題点・検討課題	事業実績・成果・評価	来年度への課題・改善点等
1	報酬				(事業の目的・目標・効果・影響) 近藤小学校の創意工夫のある教育指導を実践していくうえで、必要な諸経費を計上し、教育目標に向けた児童への授業等の実践を推進していく。  (事業の概要・算出基礎等) ・消耗品費は、小学校用教科書が平成27年度に改訂されることにより教師用指導図書・教科書の購入費用を新規計上、また家庭科で使用する裁ちばさみが劣化で切れにくくなり更新するため増額となっている。 ・隔年で5・6年生の宿泊研修を実施しており、平成27年度に実施する。文化的活動事業として札幌市で劇団四季のミュージカル「キャッツ」の公演を鑑賞する。ニセコ町では体験できない劇場のスケールの大きさを体験し、世界に君臨する名作を近くで鑑賞し、豊かな情操教育に繋がることを期待する。ミュージカルの鑑賞費用に対して、町からの支援を行う。	・近藤小学校の教育指導に必要な予算を計上しているが、予算不足にならないよう経費の節約に努めてもらっており、教委と学校間で連携しながら進めていく。 ・予算要望にあたっては、学校運営に支障を及ぼさない範囲で、かつ必要なものに教育委員会でも査定を行い予算計上を行っている。 ・消耗品等の購入については、地域の活用という面で地元商店を優先に購入する趣旨を重要視してもらうとともに、地元で扱っていない物や他の市町村と比べても明らかに金額に差がある場合については見積をとって金額の比較をするなど予算執行を進めていく。	・近藤小学校の教育指導の実践に必要な諸経費の執行について、適切に行うことができた。 ・本年度は教科書改訂の年のため、教師用指導図書を更新した。	(来年度への課題・改善点等) ・創意工夫のある効果的で実践的な教育指導ができるよう予算措置を行う。	
2	給料								
3	職員手当等								
4	共済費								
5	災害補償費								
7	賃金								
8	報償費								
9	旅費								
10	交際費								
11	需用費	1,264		1,264					
	(1) 消耗品費	1,264		1,264					
	(2) 燃料費								
	(3) 食糧費								
	(4) 印刷製本費								
	(5) 光熱水費								
	(6) 修繕料								
	(7) 賄材料費								
	(8) 飼料費								
	(9) 医薬材料費								
12	役員費	68		68					
	(1) 通信運搬費								
	(3) 広告料								
	(4) 手数料	68		68					
	(6) 保険料								
	その他								
13	委託料								
14	使用料及び賃借料	60		60					
15	工事請負費								
16	原材料費								
17	公有財産購入費								
18	備品購入費	40		40					
19	負担金補助及び交付金	30		30					
20	扶助費								
21	貸付金								
22	補償補填及び賠償金								
23	償還金利息及び割引料								
24	投資及び出資金								
25	積立金								
26	寄附金								
27	公課費								
28	繰出金								
29	予備費								
合	計	1,462		1,462					

区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、基本額等)	備考
国庫支出金				
道支出金				
地方債			[地方債] 名称:	
一般財源	1,462	1,340		
合計	1,462	1,340		

課等係名	学校教育課学校教育係
計画作成者	係長 三橋 公一
実績作成者	係長 淵野 伸隆

34

外部評価委員会評価

評価	外部評価委員会意見
A	芸術鑑賞は良い。本物を見て体験する貴重な機会として続けてほしい。

平成 27 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	平成 27 年度～平成 27 年度	原簿方針	計画	B	実績	B
----	------	------	-------------------	------	----	---	----	---

A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)		事業コード	140000-00	事業名	中学校運営経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価	継小 拡新	継続	
単位：千円				予算科目	10	款	教育費	03	項	中学校費	01	目	学校管理費
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他								
1	報酬				<p>(事業の目的・目標・効果・影響)</p> <p>中学校において、地域や学校の実態等を踏まえた創意工夫ある学校経営の充実に努めるため、中学校運営に必要な諸経費を計上し、安定した学校経営を推進する。</p> <p>(事業の概要・算出基礎等)</p> <p>・燃料費、光熱水費、複写機使用料は、前年度と同量で計上しているが、学校に節約に努めていただいております。前年同量が限界である。</p> <p>・修繕料は、中学校の職員室用プリンターの修繕費として計上。故障した時に業務が停止してしまうため早急に修理対応ができるように予算確保が必要。</p> <p>・体育館軒下除雪作業のための作業機械借上料は、これまでの実績による時間数を助産し増額計上。</p> <p>・備品は、中学校の実情により必要とする備品の要望を受け、教委で精査したものを予算計上。特に家庭科用ミシンについては全て故障し交換部品がないことから修理が不可能なため使用できなくなったことから、全台数の更新が必要となる。なお、ミシンについては平成27年度はニセコ小学校と共同で使用するため、授業日程が重なることがないよう学校間で調整をしていただく。</p>								
2	給料												
3	職員手当等												
4	共済費												
5	災害補償費												
7	賃金	1,104		1,104									
8	報償費												
9	旅費												
10	交際費												
11	需用費	4,489		4,489									
	(1) 消耗品費	30		30									
	(2) 燃料費	1,905		1,905									
	(3) 食糧費												
	(4) 印刷製本費												
	(5) 光熱水費	2,504		2,504									
	(6) 修繕料	50		50									
	(7) 賄材料費												
	(8) 飼料費												
	(9) 医薬材料費												
12	役務費	176	5	171									
	(1) 通信運搬費	176	5	171									
	(3) 広告料												
	(4) 手数料												
	(6) 保険料												
	その他												
13	委託料	3,574		3,574									
14	使用料及び賃借料	768		768									
15	工事請負費												
16	原材料費												
17	公有財産購入費												
18	備品購入費	277		277									
19	負担金補助及び交付金	117	45	72									
20	扶助費												
21	貸付金												
22	補償補填及び賠償金												
23	償還金利子及び割引料												
24	投資及び出資金												
25	積立金												
26	寄附金												
27	公課費												
28	繰出金												
29	予備費												
合	計	10,505	50	10,455									
				区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、基本額等)					備考	
				財源内	国庫支出金		日本スポーツ振興センター災害給付共済掛金保護者負担金						
					道支出金		・生徒97人×370円=35,890円						
					私用電話料	5	私用電話料 870円						
					保護者負担金	45	35						
					地方債		[地方債] 名称:						
					一般財源	10,455	8,636						
				合	計	10,505	8,672						
							課等係名	学校教育課学校教育係					
							計画作成者	係長 三橋 公一					
							実績作成者	係長 洲野 伸隆					

外部評価委員会評価

評価	外部評価委員会意見
B	

平成 27 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	平成 27 年度～平成 27 年度	原課方針	計画	B	実績	B
----	------	------	-------------------	------	----	---	----	---

A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)	事業コード		事業名	中学校施設維持管理経費	経費区分	経常的経費	評価	
			140100-01	細事業名		経常的経費	継小 拡新	継続		
単位：千円			予算科目	10 款	教育費	03 項	中学校費	01 目	学校管理費	
節名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )						
1 報酬				(事業の目的・目標・効果・影響) 中学校の施設を適正に維持管理を行なうことにより、生徒や学校職員、保護者等にとって安全安心な施設として管理する。  (事業の概要・算出基礎等) ・消耗品は、消防設備点検により消火器1本と消火栓ホース8本を交換することで新規計上。 ・修繕料は、校舎東側に設置しているキュービクル(変電設備)の外装の塗装修繕と、校門のモルタル修繕を新規計上。 ・手数料は、中学校物置を設置するための確認申請手数料、登記用図面作成費用を新規計上。 ・暖房機保守点検委託料は、特別教室棟の暖房を点検することで計上。普通教室棟、特別教室棟、屋内体育館を2年置きで点検を行なう。(次回、平成28年度は体育館と普通教室棟を、平成29年度は特別教室棟を行う。) ・工事請負費は、中学校の物置を既存の倉庫の横に新規に設置し、老朽化した既存の倉庫は解体し、駐車場として使用する。						
2 給料										
3 職員手当等										
4 共済費										
5 災害補償費										
7 賃金										
8 報償費										
9 旅費										
10 交際費										
11 需用費	467		467							
(1) 消耗品費	118		118							
(2) 燃料費										
(3) 食糧費										
(4) 印刷製本費										
(5) 光熱水費										
(6) 修繕料	349		349							
(7) 賄材料費										
(8) 飼料費										
(9) 医薬材料費										
12 役務費	327		327							
(1) 通信運搬費										
(3) 広告料										
(4) 手数料	115		115							
(6) 保険料	212		212							
その他										
13 委託料	747		747							
14 使用料及び賃借料										
15 工事請負費	1,887		1,887							
16 原材料費										
17 公有財産購入費										
18 備品購入費										
19 負担金補助及び交付金										
20 扶助費										
21 貸付金										
22 補償補填及び賠償金										
23 償還金利息及び割引料										
24 投資及び出資金										
25 積立金										
26 寄附金										
27 公課費										
28 繰出金										
29 予備費										
合計	3,428		3,428							
				区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、基本額等)			
				国庫支出金			中学校修繕実費弁償51,840円			
				道支出金						
				実費弁償		51				
				地方債			[地方債] 名称:			
				一般財源	3,428	3,396	課等係名 学校教育課学校教育係			
				合計	3,428	3,447	計画作成者 係長 三橋 公一			
							実績作成者 係長 淵野 伸隆			

36

外部評価委員会評価

評価	外部評価委員会意見
B	

平成 27 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	平成 27 年度～平成 27 年度	原課方針	計画	B	実績	B
----	------	------	-------------------	------	----	---	----	---

A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民と共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)		事業コード	140800-01	事業名	中学校教育振興経費	経費区分	經常的経費	評価	継小	継続
節名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の	予算科目	10   款	教育費	03   項	中学校費	02   目	教育振興費	
1 報酬				法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他(根拠等)								
2 給料				(事業の目的・目標・効果・影響)								
3 職員手当等				中学校の部活動に対して補助をするとともに、各種大会における経費を支援することで、部活動の運営を円滑にするための支援を行う。								
4 共済費												
5 災害補償費												
7 賃金												
8 報償費												
9 旅費												
10 交際費												
11 需用費				(事業の概要・算出基礎等)								
(1) 消耗品費				・部活動の運営費補助は、前年度同額で計上。								
(2) 燃料費				・各種大会出場経費補助は、大会参加費、交通費、宿泊費、日当を補助。全道大会に出場見込みのある大会について、「全道・全国大会各種競技会大会出場者経費補助基準」により予算計上。全国大会に出場する際や予算計上していない全道大会に出場が決まった場合は、別途補正予算の協議を行う。								
(3) 食糧費												
(4) 印刷製本費												
(5) 光熱水費												
(6) 修繕料												
(7) 賄材料費												
(8) 飼料費												
(9) 医薬材料費												
12 役務費												
(1) 通信運搬費												
(3) 広告料												
(4) 手数料												
(6) 保険料												
その他												
13 委託料												
14 使用料及び賃借料												
15 工事請負費				(事務・事業に係る時間外、賃金等について)								
16 原材料費												
17 公有財産購入費												
18 備品購入費												
19 負担金補助及び交付金	1,662		1,662	(査定経過・理由等)								
20 扶助費												
21 貸付金												
22 補償補填及び賠償金												
23 償還金利息及び割引料												
24 投資及び出資金												
25 積立金												
26 寄附金												
27 公課費												
28 繰出金												
29 予備費												
合計	1,662		1,662									
				区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率・基本額等)			備考		
				財源内訳	国庫支出金							
					道支出金							
					地方債							
				一般財源	1,662	1,024	[地方債] 名称:			課等係名 学校教育課学校教育係		
				合計	1,662	1,024				計画作成者 係長 三橋 公一		
										実績作成者 係長 淵野 伸隆		

37

外部評価委員会評価

評価	外部評価委員会意見
B	

平成 27 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	平成 27 年度～平成 27 年度	原課方針	計画	B	実績	B
----	------	------	-------------------	------	----	---	----	---

A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)	事業コード	140800-02	事業名	中学校教育振興経費 要保護準要保護児童就学援助経費	経費区分	03	項	02	目	教育振興費	評価	継続
------	------------------	---------------------------------------	-------	-----------	-----	---------------------------	------	----	---	----	---	-------	----	----

単位：千円

節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他	事業実施時の問題点・検討課題	事業実績・成果・評価	来年度への課題・改善点等
1	報酬				(事業の目的・目標・効果・影響) 経済的な理由により、就学が困難と認められる生徒の保護者に対して必要な援助を与え、また、特別支援教育を受けているものに対しても必要な援助を実施し、義務教育の円滑な実施を目的とする。  (事業の概要・算出基礎等) ・要保護準要保護就学援助費は、平成26年度において小学校6年生の保護者に就学援助費を受けている者、中学1年生と2年生の就学援助費の実績を勘案し計上。  ・平成17年度より国庫補助金について、準要保護分が所得譲与税化され、要保護分のみ補助金となっている。  ・特別支援教育就学奨励費は、平成27年度の申請対象保護者分を計上。	・就学援助の支給認定の決定にあたって、民生委員協議会の意見を参考とするほか、親と同居母子世帯の取扱いを「児童扶養手当に係る受給資格者と扶養義務者との生計関係の判断」に準じ、実態に応じた支援を行う。 ・援助対象となる生徒が転入、転出の際には支給額の返戻など随時対応が必要だが、学校との情報交換を密にすることが必要であり、特に転出の際は、転出をする前に就学援助費の返還を求めると早期の対応が必要となる。	(事業実績・成果・評価) ・就学援助及び就学奨励を必要とする保護者の申請に対して、民生委員協議会から助言を受け、教育委員会議において教育委員の審査を受け、就学援助費及び就学奨励費を支給した。 <要保護、準要保護対象者> 中学校対象世帯数 16世帯 対象生徒 18名 認定割合 二中 15.7% <特別支援教育対象者> 対象世帯数 2世帯 対象生徒 2名	(来年度への課題・改善点等) ・民生委員の助言を聞いて生活実態などの状況を確認し、必要に応じて保護者に聴き取りの再調査を行っている。町外からの転入者が多く、民生委員でも確認できない保護者が増えてきている。所得の確認方法など、審査方法についての検討が必要である。	
2	給料								
3	職員手当等								
4	共済費								
5	災害補償費								
7	賃金								
8	報償費								
9	旅費								
10	交際費								
11	需用費								
	(1) 消耗品費								
	(2) 燃料費								
	(3) 食糧費								
	(4) 印刷製本費								
	(5) 光熱水費								
	(6) 修繕料								
	(7) 賄材料費								
	(8) 飼料費								
	(9) 医薬材料費								
12	役務費								
	(1) 通信運搬費								
	(3) 広告料								
	(4) 手数料								
	(6) 保険料								
	その他								
13	委託料								
14	使用料及び賃借料								
15	工事請負費								
16	原材料費								
17	公有財産購入費								
18	備品購入費								
19	負担金補助及び交付金								
20	扶助費	3,000	56	2,944	(査定経過・理由等)				
21	貸付金								
22	補償補填及び賠償金								
23	償還金利息及び割引料								
24	投資及び出資金				区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、基本額等)	備考
25	積立金				国庫支出金	56	55	特別支援教育就学奨励費補助金(中学校) 55,000円	
26	寄附金				道支出金				
27	公課費								
28	繰出金				地方債			[地方債] 名称:	課等係名 学校教育課学校教育係
29	予備費				一般財源	2,944	2,285		計画作成者 係長 三橋 公一
合	計	3,000	56	2,944	合計	3,000	2,340		実績作成者 係長 淵野 伸隆

38

外部評価委員会評価

評価	外部評価委員会意見
A	小学校同様、引き続きしっかり取り組んでいただきたい。



平成 27 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	平成 27 年度～平成 27 年度	原課方針	計画	B	実績	B
----	------	------	-------------------	------	----	---	----	---

A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

評価

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)
------	------------------	---------------------------------------

事業コード	事業名	二セコ中学校運営経費	経費区分	経常的経費	評価	継小	継続
140700-00	細事業名		単独事業				
予算科目	10 款	教育費	03 項	中学校費	01 目	学校管理費	

単位：千円

節 名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他	事業実施時の問題点・検討課題	事業実績・成果・評価	来年度への課題・改善点等
1 報 酬								
2 給 料								
3 職 員 手 当 等								
4 共 済 費								
5 災 害 補 償 費								
7 賃 金								
8 報 償 費								
9 旅 費								
10 交 際 費								
11 需 用 費	1,412		1,412	(事業の概要・算出基礎等)				
(1) 消耗品費	1,108		1,108	・消耗品費は、パソコン教室用プリンタートナーを奇数の年度で購入することから、前年度より増額となっている。				
(2) 燃料費	41		41					
(3) 食糧費	11		11					
(4) 印刷製本費	72		72	・その他の科目は、前年度並みで計上している。				
(5) 光熱水費								
(6) 修繕料	125		125					
(7) 膳材料費								
(8) 飼料費								
(9) 医薬材料費	55		55					
12 役 務 費	178		178					
(1) 通信運搬費	50		50					
(3) 広告料								
(4) 手数料	128		128					
(6) 保険料								
その他								
13 委 託 料								
14 使用料及び賃借料								
15 工 事 請 負 費					(事務・事業に係る時間外、賃金等について)			
16 原 材 料 費								
17 公有財産購入費								
18 備 品 購 入 費								
19 負担金補助及び交付金					(査定経過・理由等)			
20 扶 助 費								
21 貸 付 金								
22 補償補填及び賠償金								
23 償還金利息及び割引料								
24 投資及び出資金								
25 積 立 金								
26 寄 附 金								
27 公 課 費								
28 繰 出 金								
29 予 備 費								
合 計	1,590		1,590					

区 分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、基本額等)	備 考
財源内訳				
国庫支出金				
道支出金				
地方債			[地方債] 名称:	
一般財源	1,590	1,347		
合 計	1,590	1,347		

課等係名	学校教育課学校教育係
計画作成者	係長 三橋 公一
実績作成者	係長 淵野 伸隆

外部評価委員会評価

評 価	外部評価委員会意見
B	

平成 27 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	平成 27 年度～平成 27 年度	原簿方針	計画	B	実績	B
----	------	------	-------------------	------	----	---	----	---

A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

評価

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)
------	------------------	---------------------------------------

事業コード	140900-00	事業名	ニセコ中学校教育振興経費	経費区分	經常的経費	評価	継続
予算科目	10	款	教育費	項	03 中学校費	目	01 学校管理費

単位：千円

節 名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他	事業実施時の問題点・検討課題
1 報酬						
2 給料						
3 職員手当等						
4 共済費						
5 災害補償費						
7 賃金						
8 報償費						
9 旅費						
10 交際費						
11 需用費	527		527	(事業の概要・算出基礎等) ニセコ中学校の創意工夫のある教育指導を実践していくうえで、必要な諸経費を計上し、教育目標に向けた生徒への授業等の実践を推進していく。		(事業実施時の問題点・検討課題) ・ニセコ中学校の教育指導に必要な予算を計上しているが、予算不足にならないよう経費の節約に努めてもらっており、教委と学校間で連携しながら進めていく。 ・予算要望にあたっては、学校運営に支障を及ぼさない範囲で、かつ必要なものに教育委員会でも査定を行い予算計上を行っている。 ・消耗品等の購入については、地域の活用という面で地元商店を優先に購入する趣旨を重要視してもらうとともに、地元で扱っていないや他の市町村と比べても明らかに金額に差がある場合については見積をとって金額の比較をするなど予算執行を進めていく。
(1) 消耗品費	527		527			
(2) 燃料費						
(3) 食糧費						
(4) 印刷製本費						
(5) 光熱水費						
(6) 修繕料						
(7) 賄材料費						
(8) 飼料費						
(9) 医薬材料費						
12 役務費	592		592			(事業実績・成果・評価) ・ニセコ中学校の教育指導の実践に必要な諸経費の執行について、適切に行うことができた。
(1) 通信運搬費						
(3) 広告料						
(4) 手数料	592		592			
(6) 保険料						
その他						
13 委託料						
14 使用料及び賃借料	394		394			
15 工事請負費					(事務・事業に係る時間外、賃金等について)	(来年度への課題・改善点等) ・創意工夫のある効果的で実践的な教育指導ができるよう予算措置を行う。
16 原材料費						
17 公有財産購入費						
18 備品購入費	105		105			
19 負担金補助及び交付金	74		74		(査定の経過・理由等)	
20 扶助費						
21 貸付金						
22 補償補填及び賠償金						
23 償還金利息及び割引料						
24 投資及び出資金						
25 積立金						
26 寄附金						
27 公課費						
28 繰出金						
29 予備費						
合計	1,692		1,692			

区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、基本額等)	備考
国庫支出金				
道支出金				
地方債			[地方債] 名称:	
一般財源	1,692	1,366		
合計	1,692	1,366		

課等係名	学校教育課学校教育係
計画作成者	係長 三橋 公一
実績作成者	係長 淵野 伸隆

外部評価委員会評価

評価	外部評価委員会意見
A	今後も継続して取り組んでいただきたい。